

## 第31回埼玉県女子サッカー選手権大会 一般の部

第31回埼玉県女子サッカー選手権大会一般の部が6月28日に終了。初戦

の上福岡女子SCとの試合は、8-1と快勝。

続く大東文化大学との準決勝は、なかなか自分たちのリズムが作れず苦戦する

ものの2-0で勝利し、決勝に駒を進め、この時点で代表決定戦への出場が決まった。決勝の相手は、県リーグで2連敗中の武蔵丘短期大学。

代表決定戦時の対戦相手が、この試合の勝敗によって決まる

ため、大事な一戦だ。

前半の立ち上がり、



# 2位通過で 代表決定戦へ

## 6月の戦績

13戦6勝4敗3分

### ◆第31回埼玉県女子サッカー選手権大会

尚美学園大学	8-1	上福岡女子SC
	2-0	大東文化大学
	0-4	武蔵丘短期大学

### ◆第17回埼玉県女子サッカーリーグ 2部

尚美学園大学ピックス	5-0	大東文化大学・昴
	11-0	上里女子PW

### ◆第2回 LigaStudent2009

尚美学園大学	1-1	本庄第一高校
	4-1	太田商業高校

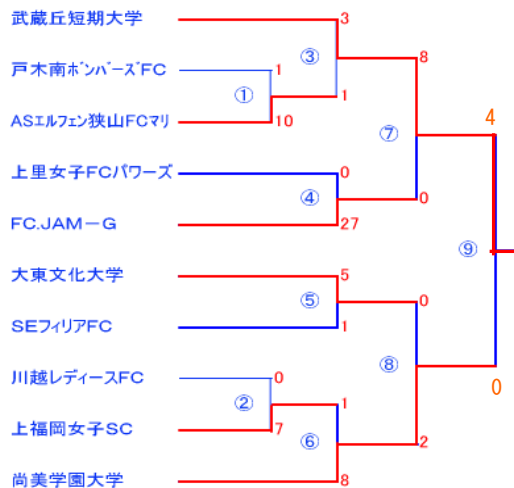
### ◆練習試合

尚美学園大学	3-2	晴海総合高校
	0-1	村田女子高校
	4-8	関東学園大学
	4-4	湘南学院高校
	0-6	静岡国体
	1-1	武蔵丘短期大学

尚美のチャンスが何度も訪れるが、ゴールポストに阻まれ得点を挙

げることができない。逆に武蔵短は、少ないチャンスも確実に決めていく。前半が終わる時には2点を失っていた。後半に入っても得点を奪えず、時間だけが過ぎていく。そして、一瞬の隙を突かれてさらに2失点。0-4で負けてしまった。代表決

定戦出場の権利は得られたものの、この差を埋めなければ選手権3連覇、関東大会出場は見えてこない。残された時間はあとわずか。下を向いている暇はない。



# 第31回埼玉県女子サッカー選手権大会 代表決定戦



武蔵丘短期大学	7月5日 11:00
埼玉平成高校	7月12日 10:30
尚美学園大学	7月5日 9:15
本庄第一高校	

優勝

試合会場は、準決勝・決勝共に、埼玉スタジアム第3グラウンドです。

第31回埼玉県女子サッカー選手権大会は、第31回関東・全日本女子サッカー選手権大会の予選も兼ねている。先日行われた一般の部で、決勝に進出した2チームと、春に行われた高校の県大会で優勝・準優勝を修めたチームが対戦し、真の埼玉ナンバー1を勝ち取ったチームが埼玉県代表として関東大会に出場することができる。尚美学園大学は、過去2年連続で優勝、今回で3連覇を目指す。組み合わせは上記の通り。尚美大の



# HISTORY

熱い戦いに  
注目だ。

～今大会に懸ける熱い想い～

2007年4月、尚美学園大学女子サッカー部がチームとしての活動を始めた。部員14名の小さなチームが初めて出場した大会が、この年の第29回埼玉県女子サッカー選手権大会だ。一般の部、代表決定戦となんとか勝ち上がり迎えた決勝戦。相手は埼玉県の高校チャンピオン、埼玉平成高校だった。台風直撃の悪天候の中、多くの大学関係者の方々が応援に駆けつけて下さった。初の大舞台、会場は国際試合も行われる埼玉スタジアム2002。全員、緊張で固くなっていた。試合開始直後、連続で2点を失う。焦りや不安で冷静なプレーができなくなった。でも、「勝りたい」という一つの想いは、誰一人として見失うことはなかった。そして、その想いはゴールという形で表れる。前半終了間際に1点を奪い、その勢いで後半開始直後に2点を追加し逆転に成功。接戦を制した尚美イレブンが、初出場初優勝を勝ち取った。こうして、尚美学園大学女子サッカー部の歴史の第一歩が踏み出されたのだ。そして昨年、14名の心強い仲間が加わった。ポジション争いが始まり部員間で切磋琢磨することにより、より強いチームへと成長していった。そして迎えた2度目の選手権。



危なげなく勝ち上がり決勝戦は再び埼玉平成高校との対戦となった。30℃を超える猛暑の中、前回同様、先制点を許してしまう。すぐさま1点奪い返し同点とするものの、追加点が奪えず、延長戦へ突入。延長前半、何とか1点を奪って勝利。苦しんでの2連覇を達成した。

そして今年。武蔵丘短期大学という強敵の出現。しかし、負けるわけにはいかない。尚美が獲った初タイトル。尚美の歴史はここから始まった。3連覇は譲れない。

## 編集後記

今回は、女子サッカー部の歴史にも少し触れてみました。私たちのサッカーに対する真剣な気持ちが、少しでも皆さんに伝われば幸いです。選手権3連覇まで、あと2勝。熱い戦いが繰り広げられること、間違いなしです！ぜひ試合会場へ足を運んでいただき、応援の程よろしくお願い致します。

女子サッカー部 主務

吉田 葵